

シナリオ分析と対応策

	種別	ドライバー	概要	期間	1.5°C シナリオ 影響度	4°C シナリオ 影響度	対応策	主な 該当事業
物理リスク	急性リスク	サイクロン、洪水などの異常気象の激甚化	洪水・浸水による生産拠点操業に影響するリスクの増加	中長期	小	中	<ul style="list-style-type: none"> BCPの高度化によるリスクマネジメントの推進や重要拠点における災害対策の実施 サプライヤーとの関係強化による生産協力体制の構築 在庫管理や分散調達、代替品の検討・準備による製造の安定化 	情コミュ 情セキュ 生活・産業
	慢性リスク	降雨パターンの変化、気象パターンの極端な変動性	降水・気象パターン変化による災害対策コストの増加	中長期	小	小		
移行リスク	政策および法規制	GHG 排出の価格付け進行 (カーボンプライシング)	炭素税や排出権取引制度の導入によるコストの増加	短期	大	小	<ul style="list-style-type: none"> GHG 削減・省エネ機器導入による炭素税回避とエネルギーコストの削減 物流子会社およびサプライヤーと協働し輸送効率化の実施検討 ICP 導入の検討および各種クレジット動向調査 	情コミュ 情セキュ 生活・産業
		GHG 排出量の報告義務の強化	省エネ政策の強化による設備投資の増加	短期	中	中	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ関連設備投資の早期計画化を実施 (乾燥装置・照明の LED 化、空調機の更新など) 	情コミュ 情セキュ 生活・産業
		既存製品/サービスの義務化/規制化	環境低負荷プラスチックへの切替によるコストの増加	短期	中	中	<ul style="list-style-type: none"> プラスチック使用量の削減、リサイクル、廃棄削減などムダのない設計を推進 コスト抑制が可能な代替素材を調査・検討。サプライヤーとの連携による低コストな新素材の開発 	生活・産業
	技術	既存製品/サービスの低炭素オプションへの置換	低炭素化への対応遅延による市場の喪失と収益の減少	短期	小	-	<ul style="list-style-type: none"> 低炭素化製品の開発による既存製品の置き換え加速化 顧客との対話などを通じた低炭素化が必要な製品群や時期の見極めによる効率的な開発推進 	生活・産業
	市場	原材料コストの高騰	サプライチェーン全体における脱炭素化の加速	短期	大	小	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電設備の新設・増設などによるエネルギーコストの低減 サプライチェーンでの連携強化による製造コストの適切な価格転嫁 	情コミュ 情セキュ 生活・産業
		顧客行動の変化	CO ₂ 排出を伴う既存ペーパーメディアの減少	短期	中	中	<ul style="list-style-type: none"> 顧客行動の変化に合わせたデジタルメディア拡充および、顧客の DX 化支援の推進 印刷物を製造するビジネスから、BPO やコンテンツそのものを提供価値とするサービスへの転換 	情コミュ 情セキュ
評判	ステークホルダーの不安増大、またはマイナスのフィードバック	投資対象からの除外、株価下落、資金調達の困難化	中長期	中	-	<ul style="list-style-type: none"> 株主や投資家の皆さまとの気候変動に関するコミュニケーションを強化しながら、適時適切な情報開示の推進 SBT の認定取得の検討 		
機会	資源効率	効率的な生産および流通プロセスの使用	エネルギー使用量削減および製造コストの削減	短期	大	小	<ul style="list-style-type: none"> より低炭素で製造できる印刷機など、低炭素の生産機器導入および生産工程効率化の推進 製造ラインの見直しや自動化設備の導入による稼働率向上・効率的な生産体制の構築 	情コミュ 情セキュ 生活・産業
	製品およびサービス	低排出商品およびサービスの開発・拡大	環境要件への適合や製品ライフサイクルにおける CO ₂ 排出量算定による市場優位性の確保	短期	中	-	<ul style="list-style-type: none"> 製品 LCA の見える化を進め、低炭素製品の開発活用 出版商業印刷物の CFP 算定における 1 次データ比率を高めた取り組みの推進 	情コミュ 生活・産業
			消費者によるサステナブル志向な購買行動の拡大	短期	大	小	<ul style="list-style-type: none"> 環境負荷低減した原材料の情報収集および、環境配慮製品の開発推進 	生活・産業
		消費者の嗜好の変化	デジタルメディア需要の拡大	短期	中	中	<ul style="list-style-type: none"> 自社コンテンツの拡大による配信事業全体の成長と IP 事業化の検討 	情コミュ
	市場	新しい市場へのアクセス	気温上昇による消費者ニーズの変化	短期	中	中	<ul style="list-style-type: none"> 食材の鮮度保持につながる形状や酸素吸着などの機能を持ったフィルム、ボトルの開発 感染予防などのニーズに応える衛生材料の研究開発 	生活・産業
	低炭素型ビジネスモデル開発の推進		短期	中	中	<ul style="list-style-type: none"> 低炭素を志向する生活様式に適応したサービス開発および事業化の検討 	情コミュ 情セキュ	

主要事業	情コミュ : 情報コミュニケーション事業 / 情セキュ : 情報セキュリティ事業 / 生活・産業 : 生活・産業資材事業
期間	短期: 2023年~2030年頃まで / 中長期: 2030年~2050年頃まで
影響度	リスク: 基準=営業利益に対する影響額 5億円超(大) / 2億円超(中) / それ以下(小) 機会: 基準=売上高に対する影響額 10億円超(大) / 3億円超(中) / それ以下(小)